Fuji Keizai Group

PRESS RELEASE

第２６０９９号

２０２６年９月９日

株式会社 富士経済
〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目
９番１号 日本橋三丁目スクエア
TEL. 03-3241-3470 FAX. 03-3241-3471
https://www.fuji-keizai.co.jp/

広報部 TEL. 03-3241-3473
https://www.fuji-keizai.co.jp/press/

適用範囲拡大や新規承認などで市場拡大が続く

ＣＧＰ、ＮＩＰＴなど注目ゲノム検査の国内市場を調査

―　２０３５年予測（２０２５年比）　―

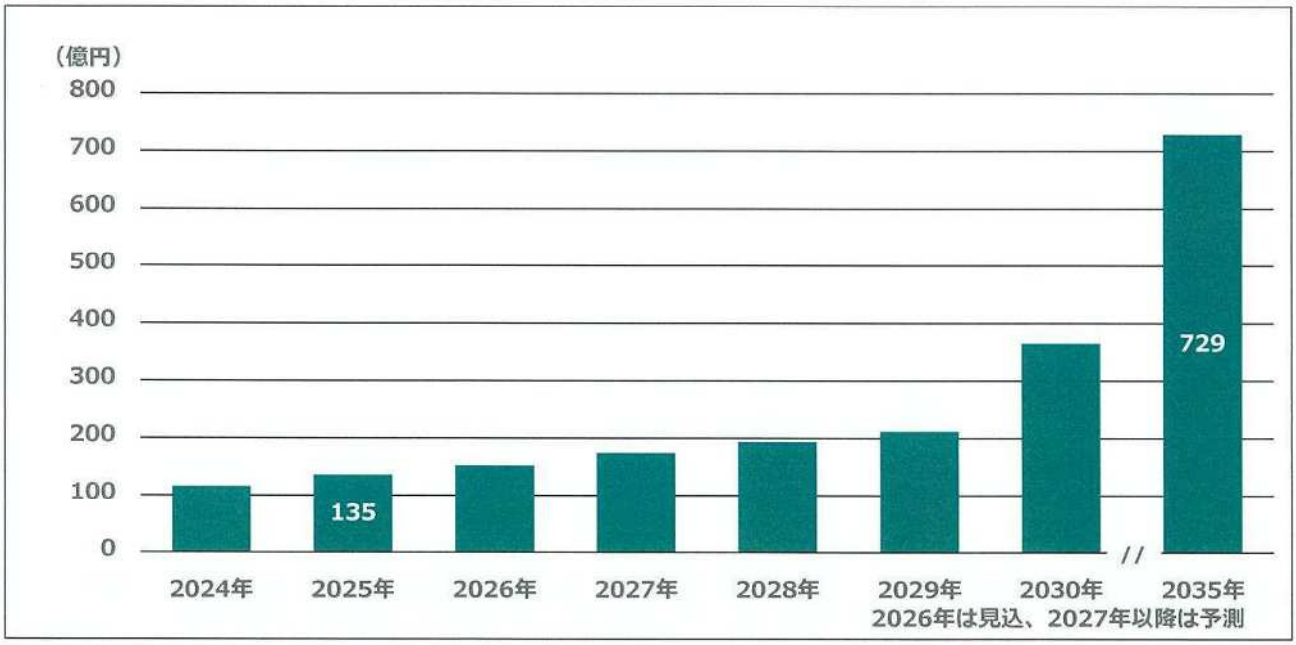
■ＣＧＰ（がんゲノムプロファイリング検査）の国内市場　７２９億円（５．４倍）

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済（東京都中央区日本橋 代表取締役 菊地 弘幸 03-3241-3470）は、初回治療への適応拡大や周術期のモニタリング、術後療法選択、早期発見に向けたスクリーニングなどへの利用が期待されている、ゲノム検査の注目市場を調査した。その結果を**「ゲノム医療／層別化医療のフォーキャスト分析 ２０２６－２０３５」**にまとめた。

この調査では、ＣＧＰ（がんゲノムプロファイリング検査）、ＭＲＤ(微小残存病変)検査、ＭＧＰＴ（多遺伝子パネル検査）/遺伝学的検査、ＮＩＰＴ（新型出生前診断（非侵襲的出生前遺伝学的検査））の４品目の市場について、現状を整理し、用途の拡大を想定して将来を展望した。また、市場成長への必要条件やブレイクスルーポイント、ゲノム医療における検査製品・サービスの参入企業についてもまとめた。

＜注目市場＞

●ＣＧＰ（がんゲノムプロファイリング検査）



ＣＧＰとして使用されるがん遺伝子パネル検査(複数の遺伝子の異常を一度で調べ、遺伝子異常に対応する治療薬を探す検査)のうち、実際の臨床現場で使用されている検査を対象とする。

２０２４年以降、エキスパートパネル※1を実施可能な施設数が増加していることに加え、２０２６年度診療報酬改定では、固形がんを対象に一定の要件を満たせばエキスパートパネルの省略が可能となった。また、２０２５年に血液がん向けに、初回治療時から保険適用で実施できる遺伝子パネル検査が発売されている。ＣＧＰ実施件数増加が追い風となり、今後の市場拡大が期待される。

２０３０年以降は、固形がんにおいて初回治療時から保険適用となった場合は大幅な市場拡大が予想される。特

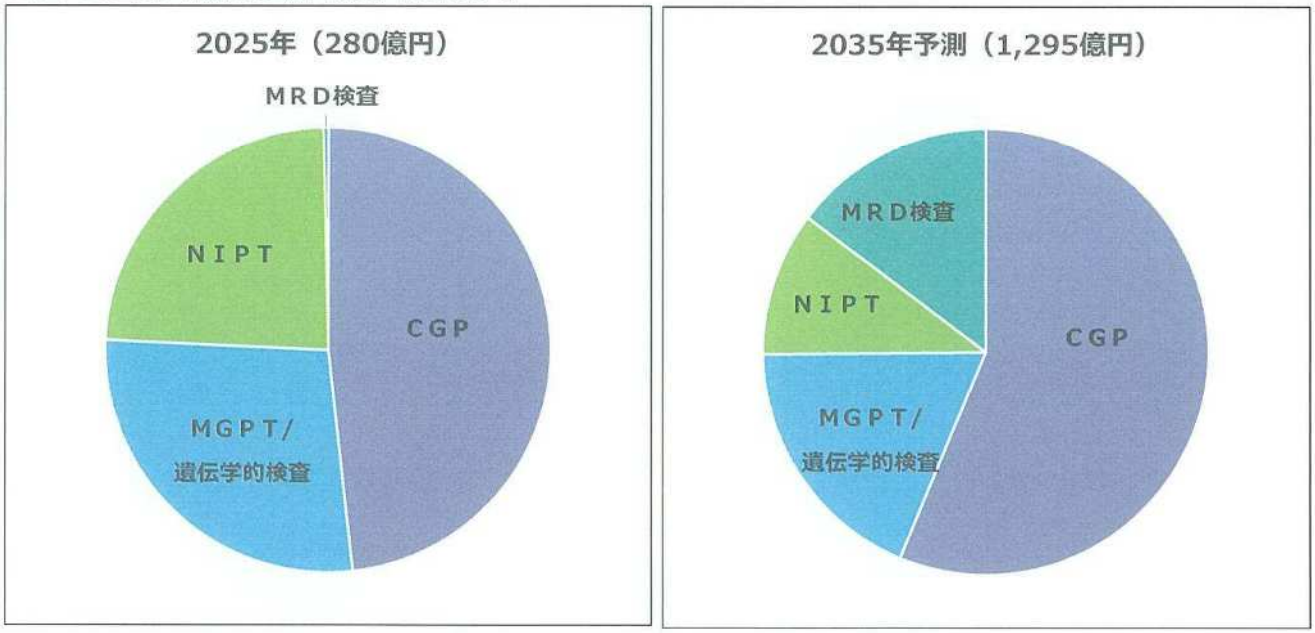
に、先進医療Ａで検討されている初回治療時でのＣＧＰはがん種を限定しておらず、保険適用となった場合は幅広いがん種への実施が期待される。技術検証の終了は２０３１年頃に計画されており、２０３２年以降の保険適用が期待され、それに伴う市場拡大により２０３５年は２０２５年比５．４倍が予測される。

（※１）エキスパートパネル

ＣＧＰで得られた結果をもとに、患者に適した薬剤を検討する会議。会議の構成員には専門性や保有する技術の条件が求められる。独自に実施できる施設はがんゲノム医療中核拠点病院、がんゲノム医療拠点病院と、がんゲノム医療連携病院の一部に限られる。

＜調査結果の概要＞

■ゲノム医療／層別化医療４品目の国内市場



ＣＧＰ（がんゲノムプロファイリング検査）、ＭＲＤ（微小残存病変）検査、ＭＧＰＴ（多遺伝子パネル検査）／遺伝学的検査、ＮＩＰＴ（新型出生前診断（非侵襲的出生前遺伝学的検査））の４品目を対象とする。

２０２５年の市場はＣＧＰが約５割を占めている。ＭＧＰＴ／遺伝学的検査とＮＩＰＴが続き、ＭＲＤ検査はわずかである。

２０２６年度内には、固形がんを対象としたＭＲＤ検査の保険適用が期待されている。また、２０２６年度診療報酬改定では、ＨＢＯＣ（遺伝性乳がん卵巣がん症候群）の血縁者に対し、一定の要件下で遺伝学的検査が保険適用となったため、ＭＧＰＴ/遺伝学的検査の実施が増えている。

２０３０年以降には、現在は固形がんにおいて標準治療が無い、または標準治療終了（見込みを含む）の場合に限り保険適用で実施されているＣＧＰが、初回治療時から実施可能になることが期待されている。また、肺がんや乳がんといった新たながん種へのＭＲＤ検査の保険適用拡大も検討される可能性がある。これらＣＧＰおよびＭＲＤ検査の伸びが寄与し、２０３５年の市場は２０２５年比で４．６倍という大幅な拡大が期待される。

＜対象品目＞

・ＣＧＰ（がんゲノムプロファイリング検査）
・ＭＲＤ（微小残存病変）検査（再発早期発見／予後予測／術後療法選択）
・ＭＧＰＴ（多遺伝子パネル検査）／遺伝学的検査
・ＮＩＰＴ（新型出生前診断（非侵襲的出生前遺伝学的検査））

＜調査方法＞

富士経済専門調査員による参入企業および関連企業・団体などへのヒアリングおよび関連文献調査、社内データベースを併用

本件に関するお問合せ：広報部　（Tel. 03-3241-3473　Fax. 03-3241-3487またはmail address：koho@fuji-keizai.co.jp）

＜調査期間＞
２０２６年５月～６月

以上

資料タイトル：	「ゲノム医療／層別化医療のフォーキャスト分析 ２０２６－２０３５」
体　　裁：	Ａ４判　１０１頁
価　　格：	ＰＤＦ版　３３０，０００円（税抜３００，０００円）
	ネットワークパッケージ版　４９５，０００円（税抜４５０，０００円）
発 行 所：	株式会社　富士経済
	〒１０３－００２７　東京都中央区日本橋三丁目９番１号　日本橋三丁目スクエア
	ＴＥＬ：０３－３２４１－３４７０（代）　ＦＡＸ：０３－３２４１－３４７１
	URL：https://www.fuji-keizai.co.jp/　　e-mail：info@fuji-keizai.co.jp
調査・編集：	ライフサイエンス事業部

この情報はホームページでもご覧いただけます。　URL：https://www.fuji-keizai.co.jp/press/

本件に関するお問合せ：広報部　（Tel.03-3241-3473　Fax.03-3241-3487またはmail address：koho@fuji-keizai.co.jp）